

海外邦人安全対策連絡協議会（6月）

6月11日、当館において、「第312回海外邦人安全対策協議会」を開催したところ、概要につき以下のとおり報告する。

1. 冒頭挨拶（安東総括）

5月22日の大統領選挙結果正式発表を受けてプラボウォ候補支持者によるデモが行われ、ジャカルタ市内中心部においてデモ隊と警備隊の衝突が発生した。98年の暴動と類似点を想起させる面もあるが、今回は国を揺るがすような騒乱状態には至っていない。政治的な思惑により組織化されたデモとの見方もある。

2. 最近の政治・治安情勢（竹田書記官）

いま安東総括から話があったデモに関し補足をしたい。事前情報では数万人規模ともいわれていたデモは結果的には2000人前後だったと推測する。拍子抜けともいえるほどで治安当局がうまく対処したということではないか。正式発表の1、2週間前から、治安当局側は"テロの脅威"をことさら強調していた。これはデモ側に考え直せというメッセージと理解できる。大衆運動が起きる機会を利用して反政府勢力が暴動に結びつけようとしたが、国民の広い支持を受けることができず局地的なデモにとどまったということではないか。インドネシア社会が、騒乱を引き起こす動きに抵抗力をつけてきているということかもしれない。

プラボウォ陣営から提出された不正選挙の訴えに対し6月28日に憲法裁判所の判断が下される予定である。これを機に何らかの動きができる可能性は否定できない。今月末は安全サイドに立ち安全確保を優先した対応をお願いしたい。

3. 邦人に関わる最近の事件・事故報告（佐藤書記官）

(1) 5月19日午後2時30分アヤナホテル前の路上でひったくり事件があった。子供2人と一緒にシティウォークのモール内スーパーで買い物を終えたばかりの日本人女性が、後方から来たバイクにカバンをひったくられた。結果的にカバンは奪われなかったが中の食料品が奪われた。負傷に至らなかったことは幸いだが、昼間の時間帯でも注意が必要。

(2) クレジットカードの不正使用に関する事件があった。ジャカルタ在住の日本人のクレジットカードがインドネシア国外で複数回不正使用されており日本のカード会社からの照会で判明したもの。データの流出原因はわかっていないが店舗での使用の際は店員に預けることのないよう注意されたい。

(3) 交通事故が数件あった。自動車に乗車中後方から追突されたもの。ラマダン時期のせいか相手側の不注意によるもの。後部座席でもシートベルト着用を推奨する。相手側は無保険の車両がほとんど。事故の場合は補償は期待できないことにご留意いただきたい。

4. 質疑応答、各社（団体）からの報告等

(企業からの報告)

昨10日ジャカルタからカラワンまで高速道路を利用したが到着まで4時間以上かかった。レバランに伴う規制がまだ通常状態に回復していない。当日午後には解消したと聞いたが念のため交通状況の事前確認を推奨する。

(企業からの質問)

治安情勢について質問あり。6月28日の憲法裁判所の判断が出されて混乱が起こればどのような規模、範囲になると予想されるか？

(竹田書記官)

憲法裁判所はモナスの西側にある。混乱が起こればやはり市内中心部か。5年前は選挙戦が接戦で憲法裁判所の判断で勝敗が決し負けたプラボウォ派に火がついたという状況。今回は5年前に比べれば興奮状態の程度は下がっている。デモは事前届け出制なので日時、場所は把握できる。

(チカラン日本人学校からの報告)

本校は4月18日に開校したばかりであるが、5月15日避難訓練を実施した。多くの気づきが得られ早めに実施してよかったと感じている。デベロッパーであるデルタマスとも危機情報のシェアに努めたい。

(企業からの質問)

イミグレ、通関などトラブル事例等があったらご教示いただきたい。

(航空会社からの回答)

イミグレにおける到着ビザ料金が米ドル建てから50万ルピアに変更されたのは前回の海安協で話題になったが、米ドルでも支払いが可能との確認が取れた。現在のレートでは36米ドルである。入国時のレートにより変動することなので、入国の際はドルを少し多めに用意しておくことをお勧めする。インドネシア在住の日本人の再入国時にITASを提示せよと要求される可能性もあり、ITASの保有もお勧めする。(その他の航空会社からも同様に承知しているとの発言あり)

(ジャカルタ日本人学校からの報告)

大統領選挙結果発表に伴う市内混乱を受けて、5月21日及び24日は一斉下校、5月22日及び23日は臨時休校の措置をとった。

(領事部からの補足)

外務省の海外安全情報では、引き続き世界的なポリオの発生状況につき注意喚起されている。この中で、ポリオウイルスの感染拡大のリスクがある国として東南アジアでは唯一インドネシアが上げられているが、発生が確認されたのは、パプア州のみ。同州内での感染拡大は抑えられておりコントロールされた状態とのこと。同州に行く際は、念のためポリオの予防注射の接種など留意いただきたい。

(領事部からの補足)

次回の海安協は7月9日(火) 11時から開催予定。